

PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会
東京都庁記者クラブ



クリエイティブなオフィス空間の創造を強力サポート 東京ワールドゲートで『クリエイティブフロア』を展開



森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、2017年にコーポレートスローガン「Create the Future」を策定し、2030年より先を見据え、「わくわくするような未来の創造」に向けて、多面的な取り組みを行っています。

この度、東京メトロ日比谷線「神谷町駅」直結の『東京ワールドゲート』（港区虎ノ門、2020年3月竣工予定）オフィスフロアの約半分にあたる3階から16階において、クリエイティブなオフィス空間づくりをサポートする、『クリエイティブフロア』を展開しますので、お知らせいたします。

近年、技術革新等による変化の激しい環境の中、働く場としてだけでなく、生産性や創造性の向上、優秀な人材の確保につながるオフィスが求められています。一方で、従来の賃貸オフィスの一般的な内装仕様では、思い描くオフィス空間の実現に当たり、天井の仕上げ変更や床材の張替え等のコスト負担が課題となっていました。

当社では、オフィス事業のビジョン「Creative First」の下、クリエイティブを支えるオフィス環境実現のための取り組みの一環として『クリエイティブフロア』を展開し、コストダウンを実現する「独自の内装仕様」、フロア全体で創造性を高める「専用の共用部デザイン」、オープンイノベーションを想定した「柔軟かつ最適なセキュリティ計画」を用意することで、イノベティブなオフィス空間の創造を強力にサポートします。

森トラストは、未来を創るまち『神谷町 God Valley ビジョン』を策定し、神谷町を「世界が目指し、新たな価値が生まれるグローバル&クリエイティブなエリア」としてさらに発展させるため、『クリエイティブフロア』をはじめとした、クリエイティブ性を高める空間構築やコミュニティ形成など、多様な取り組みを進め、エリアのイノベーション促進に貢献してまいります。

※写真はイメージです。

東京ワールドゲート「クリエイティブフロア」概要

■ 専用部

引渡し基準となる内装仕様を、① フロアの 1/4 をスケルトン天井仕上げ（フロアの 3/4 はシステム天井仕上げ）、② フロア全体を O A フロア仕上げとする^{※1} ことで、天井の一部スケルトン化や床材の自由な選択（および退去時の原状回復）を従来より低コストで実現。



クリエイティブフロアを活用した専用部の内装イメージ

■ 共用部

従来の画一的なデザインのオフィス共用部ではなく、クリエイティブフロア専用のノマディックデザイン^{※2}を採用することで、フロア全体でのイノベティブなオフィス環境構築をサポート。



クリエイティブフロア専用の共用部デザイン

■ セキュリティ

クリエイティブフロアの内、3 階から 9 階に着床する第 1 エレベーターバンクでは、外部から頻繁に人が訪れるオープンイノベーション拠点等の施設を想定し、バンクにつながるエントランスをセキュリティフリーに設定^{※3}。来訪者の導線をスムーズにすることで、入退館時の手続きの手間を軽減。



オープンイノベーション拠点としての活用イメージ

※1 一部フロアは仕様異なります。

※2 自然界を想起させる色調や素材を採用し、豊かな大地を表現したフロアデザイン。

※3 各フロア内のセキュリティに関しては、テナント要望に合わせ設定が可能。

■オフィス事業ビジョン「Creative First」について

森トラストでは、オフィス空間のサプライヤーとして、ハード・ソフトの両面から、イノベティブなオフィス環境の実現を目指し、「Creative First」をビジョンに掲げています。

「快適」、「洗練」、「多様」、「交流」をキーワードに、先端テクノロジー等を駆使した、スタイリッシュで心地よい空間作りと、スタートアップ企業から大企業まで幅広い層が集い、交流やビジネスチャンスが生まれる仕組み作りを行うなど、イノベーションを促す新たなオフィス環境を創造します。



Creative First

Creative First ロゴ



■「東京ワールドゲート」概要

「東京ワールドゲート」は、国際的なビジネス・交流拠点の創出を目指し、約5,000㎡の豊かな緑地空間とともに、隈研吾氏デザインによるスタイリッシュなエントランスやクリエイティブラウンジ、ホテルサービス付きの高級分譲レジデンス、ジャパンプランド発信拠点等を備えた大型複合開発です。上層階には、世界的なホテルエであるイアン・シュレーガー氏とマリオット・インターナショナルのコラボレーションによる、ラグジュアリーライフスタイルホテルブランド「エディション」が、日本初進出として開業予定です。



「東京ワールドゲート」計画概要（2020年3月竣工予定）

敷地面積	16,210㎡（約4,900坪）	所在地	東京都港区虎ノ門四丁目24番6ほか（地番）
延床面積	195,190㎡（約59,000坪）	主要用途	オフィス、シェアオフィス、カンファレンス、産業育成施設、分譲レジデンス、ラグジュアリーホテル、サービスアパートメント、外国人対応医療施設、ショップ&レストラン、神社
階数	地上38階、地下3階		

「東京エディション虎ノ門」概要

客室数	約200室（Suite Room含む）	付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、プール、スパ
階数	地上31～36階	開業時期	2020年春～夏